

キャラクター名
フランシスカ (フラン)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	聖職者
	ハヌマーン					
オプション			年齢	20	性別	女
覚醒	無知	衝動	自傷	初期侵食率	36	%
出自	突然の覚醒	経験	勧誘	邂逅	同行者 (シザーリオ)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	2	0	0			2	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	RC	8r+11		3		(オジ)ン+援護前提)カリン+疾風迅雷 8ドッグ不可/装甲無視
100%	RC	12r+13		6		
	RC	3r+1				(オジ)ン+援護前提)カリン+疾風迅雷+マシラ+音階

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:マスメディア	
コネ:研究者	
コネ:情報屋	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
音使い "ソニックマスター"	P	N		
都築 京香	P 信頼	N 不信感		
"シザーリオ"	P 好奇心	N 脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	5	1	-	常時	至近	自身	自動	RB
効果: 衝動判定ダイス+2個 EAP134								
オリジン:レジェンド	5	5	2	マイナ	至近	自身	自動	RB
効果: 【精神】達+[LVx2] EAP135								
援護の風	7	5	2	オート	視界	単体	自動	-
効果: 判定ダイス+LV個 EAP74								
サイレンの魔女	7	1	5	Xジヤ	-	範囲(選択)	対決	-
効果: 攻+[LVx3] 装甲無視 EAP75								
疾風迅雷	5	3	3	Xジヤ	-	-	対決	ピョ
効果: ドッグ不可 EAP78								
マシラのごとく	5	5	5	Xジヤ	-	単体	対決	80%
効果: 攻+[LVx10]判定ダイス-5個 EAP77								
音界の王	5	1	6	Xジヤ	至近	自身	-	DD
効果: HMの効果LV+1 使用回数は変化しない RMP81								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

人間の持つ偶像崇拜の集合意識が具現化したレネゲイドビーイング。
 幼少期より歌うことに秀でており、15歳でアイドルデビューを果たす。
 しかし数年経ったある日、ライブ中に突然能力が発現、その場にいたファンを傷付けてしまう。
 騒動自体は"然るべき機関"により処理され世間的にはなかったことにされているが、彼女の心の傷は残り、人と会話することを極度に避けるようになった。
 そんなとき都築京香に出会い、ゼノスの勧誘を受ける。
 行き場も生きる意味も見失っていた彼女は生活の保障と引き換えにその勧誘を受け、以降ゼノスメンバーとして活動している。
 普段は町はずれの寂れた教会で過ごしており、任務要請があった際はオーヴァードとしてその異能を振るう生活を送っている。
 能力はハヌマーンのピュアブリード。歌を歌うことで敵部隊を壊滅させる。
 なお普段は修道服にガスマスクという異様な格好をしており、更に他者との会話を全て筆談で行うため教会の存在を知っている数少ない人間の中でもずすんでここに近付こうとする者はいない。
 因みに名前、並びに容姿(髪色や瞳の色)に関してはゼノスに加入した後に変えたものであるため、アイドル時代の彼女とは全く違う見た目になっている。本名を知る者はいない。

彼女は幼い頃から歌うことに秀でていた。彼女の美しく優しい歌声は聴く者の心を癒し、安らぎのひとつを与えた。
 自分の歌声で、世界中の人達を笑顔にしたい。幸せであふれる世の中を創りたい。
 そう思っていたとき、彼女の噂が芸能関連のプロデューサーの耳に入り、スカウトという形で15歳でアイドルデビューを果たすこととなった。
 その卓越した歌唱力は勿論、整った顔立ちとそれらを全く鼻にかけない愛嬌の良さから瞬く間にヒットし、一躍国内に留まらず海外でも人気を誇るトップアイドルへと昇り詰めた。
 しかし、事件は唐突に起こる。
 初のワールドツアー最終日、公演中に彼女の"力"が目覚めてしまったのだ。